

令和6年度 第2回富山市障害者自立支援協議会（全体会） 会議録

日 時：令和7年2月21日（金） 14：00～15：10

場 所：富山市役所8階大会議室

出席者：高 城 繁 会長、宮 田 徹 委員、吉 本 博 昭 委員  
今 泉 潤 委員、大 西 貞 夫 委員、青 木 誠之助 委員  
長 澤 正 雄 委員、澤 橋 貴 子 委員、中 川 伸 一 委員  
金 子 かつよ 委員、土 肥 裕美子 委員、野 口 雅 司 委員  
井 波 博 典 委員、前 島 靖 彦 委員、中 井 義 則 委員  
長 谷 健 吾 委員、吉 田 智 子 委員

欠席者：石 田 陽 一 委員、舟 坂 雅 春 委員、橋 本 英 徳 委員

事務局：古西 福祉保健部長、堀田 福祉保健部次長、山本 福祉保健部次長  
高場 こども家庭部次長、大浦 障害福祉課長、堀井 こども健康課長  
鈴木 保健予防課長、恒川 障害福祉課主幹、田知花 障害福祉課副主幹  
深山 障害福祉課副主幹、林 こども健康課副主幹、荒井 医療係長  
牧野 障害福祉係長

市委託相談支援事業所等：

自立生活支援センター富山、セーナー苑 We ネット、あすなろセンター  
和敬会生活支援センター、ゆりの木の里  
富山市障害者福祉センター基幹相談支援室

議 題：

- 1 相談支援体制の整備について
- 2 地域の関係機関によるネットワークの構築について
- 3 権利擁護部会の活動状況について
- 4 地域生活支援拠点等の状況について
- 5 その他
  - ・「就労選択支援」について
  - ・次期障害者計画策定に向けたアンケート調査等の実施（案）について
  - ・富山市精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について

（会議資料）

- 1 富山市障害者自立支援協議会委員名簿
- 2 座席表

### 3 関係資料

議事概要：

#### 1 開会

#### 2 議事

#### 開 会

委員などの発言要旨：

(会 長)

それでは議題に入らせていただきます。

今年度第2回目の富山市障害者自立支援協議会でございます。今回の会議は、議題1から議題5までの計5つの議題があります。

#### 【議題1～議題3 質疑・意見等】

(委 員)

相談支援ワーキングについてであるが、相談案件が増加している傾向にあると思うが、その受け皿が足りなくなっている状況があると思う。

そのようななか、地域課題がどのようなものなのか把握できているのか。

(基幹相談支援室)

研修会において、事例検討を行っています。研修会はいくつかのエリアごとでブロック分けし、そのブロック単位で実施しており、そのエリアでの様々な事例を持ち寄り検討を行っており、事例を収集している段階です。

(委 員)

相談員がどれだけ相談を受けても、それを解決できる社会資源（事業所等）やまちづくりを含めて地域の弱いところを支援していかなければ、解決できない相談だけが増えていくというような状況は変わらないと考えお聞きしてみた。

(委 員)

障害者虐待について、通報があった案件が虐待か否かをどのようなプロセスで認定しているのか。

(事務局)

国のマニュアルに従い実施しております。まず、通報があれば障害福祉課の関係職員によるコア会議を実施し事例を検討しています。その後、調査を行い虐待か否かを判断しているところです。

(委 員)

実地調査に行かないで、虐待か否かを判断する場合もあるのか。

(事務局)

はい、そのようなこともございます。

(委 員)

今後も、虐待か否かについて、適性な判断を行っていただきたい。

(委 員)

現在、高齢者の相談の際は重層的支援体制整備事業により、福祉センター等の様々な機関が連携し支援会議等を実施し、多くの案件が解決出来ているように思うが、障害福祉の分野では同様に重層的支援体制整備事業の活用などは行っていないのか。

(事務局)

重層的支援体制整備事業の対象には、当然障害のある方も含まれており、実際に支援会議にも参加して、関係機関と情報共有を行い支援に取り組んでいる事例もございます。

(委 員)

そのような状況も、当協議会で報告してもらえればよいのではないかと思います。

(委 員)

介護保険サービスを利用しているような高齢の親と、障害のあるその子供という世帯など、8050問題を抱えるような方について、どのように市は対応しているのか。

(事務局)

そのような事例はあるが、市としてはそれが問題として顕在化する前に対応できるように、「親なき後を見据えた啓発事業」として、ガイドブックの作成や研修会、成年後見制度の周知などを行っております。

また、実際に問題が顕在化した場合は、重層的支援体制整備事業等を活用し、支援会議等を通し、関係機関と情報共有を行い支援に取り組んでいるところです。

#### 【議題4 質疑・意見等】

(委 員)

地域生活支援拠点等の周知については、事業所の登録以外で一般利用者への周知は行っているのか。

(事務局)

現在は、あくまでも事業者に対しての周知として行っており、ホームページについても事

業者向けの内容としております。

(委 員)

今後については、利用者への周知を考えているのか。

(事務局)

他市では、委員のおっしゃられるように利用者へ周知を行い、利用者の登録を行っているところもあります。現段階ではっきり申し上げることはできませんが、今後利用者への周知を図っていくことも必要であると考えています。

#### 【議題5 質疑・意見等】

(委 員)

先日、別の会議において「にも包括」という呼び方について、差別的に感じるという意見なども出ていたと思うが、呼び名はこれで決定しているのか。

(事務局)

様々な意見を頂いており、現段階ではそれらの意見を踏まえて決定したものではありません。

(会 長)

何かご質問などございますでしょうか。

それでは以上で本日の議題はこれで終了とさせていただきます。どうもありがとうございました。

閉 会